

R. I. District 2610. ROTARY CLUB OF UOZU

魚津ロータリークラブ 会報誌

2012-2013年度 RI会長 田中 作次

2012-2013年度 魚津RC会長 野澤 良成



第2834回 例会報告

2012年7月27日

点鐘・握手

ロータリーソング「我等の生業」

ゲスト並びにビジターの紹介

ゲスト 国際ロータリー第2610地区ガバナー補佐 植木真人様

誕生祝

7月14日 広浜君

中島さんの新しい船の披露でした。吉崎さん、三島さんも加入されました。いつも言っていますが、夫婦仲良く長生きしようと思っています。

7月21日 吉崎君

ありがとうございます。

7月29日 清水君

70歳になります。昭和17年7月29日 この暑いときによくぞ産んでくれたと感謝しています。みなさんのご指導でがんばってきました。これからもお世話をかけますがよろしく願います。

7月30日 愛宕君

40歳になりました。最近、悩みが多く鬱状態じゃないかと思うことがあります。ロータリーの先輩方の筋が通り、堂々として自信に満ちた姿を見て、こんな風になりたいと思っています。悩みを通過して来られたから先輩方が立派でいらっしゃる、苦勞を買ってでもして、先輩方のようにになりたいと思っています。



ガバナー補佐挨拶

会長挨拶



4名の誕生者がおられて賑やかな誕生祝いでした。

植木ガバナー補佐、お忙しいところありがとうございます。

11時から中島さんの第68善龍丸の竣工式にロータリー代表として参加してきました。15の神事がありました。中島さんの「みんなの力で続けられる」との話に胸がジーンとききました。

7月22日に珠洲市の飯田高校で地区のインターアクト協議会がありました。講話はランプの宿の社長さんの話でした。宿泊500名を目標としながら、需要と供給のバランスで金額を決めていく等の素晴らしい経営の話でした。15万坪の敷地、外国の方で風貌明媚な風景を残していただきたいとのお金を置いていかれる方もおられるとのことでした。8月26日に年次大会があります。

暑いときです。体調管理をしっかりやっていただきたい。年齢は一つずついくことを忘れず、仕事にロータリー活動に活躍していただきたい。

暑いときです。体調管理をしっかりとっていただきたい。年齢は一つずついくことを忘れず、仕事にロータリー活動に活躍していただきたい。



幹事報告

- ・羽咋 RC より 事業計画書
- ・8月例会案内 8月21日(火) ガバナー公式訪問 魚津・魚津西・滑川 RC 合同夜間例会
グランミラージュ 18:30~点鐘 会費 3,000 円
- ・8月 SAA 補助

出席報告 小浜出席委員長

本日の出席者 32名 出席率86.48% 欠席者 5名
メイクアップ済み 吉森さん
2832回のメイクアップ なし
2832回の修正出席率 83.78% →83.78%

ニコボックスの報告 辻英晴ニコボックス委員長

- ・植木ガバナー補佐さん→志
- ・野澤さん→第68善龍丸の竣工と中島久義さんのご活躍をお祈り申し上げます。
- ・中川さん→広報委員長として1年間よろしくお祈り申し上げます。
- ・中田さん→新しく社名がカクアイザックに変わります。

委員会報告

インターアクト委員会 愛宕委員長

去る7月22日(日)石川県珠洲市の飯田高等学校にて第35回インターアクト地区協議会が開催されました。魚津ロータリーからは野澤会長、関口幹事と愛宕インターアクト委員長の3名が参加しました。又、次回担当することになっている魚津工業高校から教師2名、生徒各2名の計4名が参加されました。

全体では、ロータリー10クラブ、14人、高校は11校、34名他が集まりました。

珠洲市は、能登半島最先端にある市で、車で3時間もかかりましたが、風光明媚で飯田高校の生徒も明るく元気で、礼儀正しくとても気持ち良かったです。

開会式、各学校、団体等のあいさつの後、講話がありました。今回は珠洲ロータリークラブ所属のランプの宿(株)の刀祢秀一社長が担当され、ご自身の今日までの体験談を交えながら、これから成功してゆく為のポイントを話されました。後の昼食会の時間も良い交流ができました。閉会后、全員をランプの宿に招待して頂き、天候にも恵まれた中、能登の風景とランプの宿の美しさを堪能して、解散しました。

帰りの道中は、次回の協議会について話し合いながら、帰ってきました。

本日の卓話

国際ロータリー第2610地区ガバナー補佐 植木眞人様



魚津の例会は食事の関係であせぐらしい感じがする。橋渡し役なのでよろしくお願いします。

田中 RI 会長は新潟県で野菜売りをし、集団就職、埼玉県で文房具屋の養子になられた。「奉仕を通じて平和を」をテーマとされた。中尾ガバナーとは仕事上の付き合いがある。

中尾さんは多忙な方で、クラブ合同でのガバナー公式訪問を設定された。「Think, Change and Love Rotary」を地区の運営方針として、かたぐるしくなく気さくな付き合いの中でやっていきたいの思いを持っておられる。ロータリーはライオンズと比べて情報提供が下手である。プレス対応を上手にして認知してもらいたい。

会員減少に歯止めがかからない。毎年提起される問題であるが、若い人たちにロータリーを知ってもらう手だての工夫が必要である。

8月21日の合同例会では会長・幹事が一堂に会してガバナーとの情報交換の場を設けさせて頂く。年に3,4回、各クラブを訪問させて頂くので、次回もよろしくお願いします。

「旅」宮本 汎君



7月15,16日に、利尻島、礼文島に行ってきました。7時40分に出発し、13時20分に着きました。

旅行の目的は、利尻富士に行って高山植物を見ること、花の島といわれている礼文島はどんな島か知ることでした。

利尻島では、普通の観光書と違い、時計と反対方向に回りました。

時間がなかったので利尻富士の5合目までしか行かなかった。普通1,500mにあるハイマツ、タケカンバが

500mのところで見られました。また、新しい島で1,712m地点で万年雪が見られます。びっくりしたのは「新湊」という町があったことです。新湊から移り住んだ人の町です。立派な仏壇を持っているのは新湊からの人でした。

杓形(くつがた)港から、3,000トン級の船に乗って礼文島に着きました。

島としては、大陸の一部が残ったのが礼文島で、利尻島は火山島で全く違います。

15時30分頃には半袖でおれないくらいでした。岩手の1,800m地点で見られる高山植物のエーデルワイスが0mで見られるくらいの温度差があります。レブンアツモリソウが見たくて行きました。礼文島の西海岸には木が一本もありません。礼文島のスコトン岬から、トド島が見え、その向こうにサハリンがあります。400mの山にニコウキスゲの仲間が生えています。花の世界が一面に広がり、高山植物の宝庫です。

北の利尻島・礼文島、南の屋久島・種子島が相對してあります。比較して旅行に行くのも楽しい。短時間でも行ける、二日間の休みがあれば回れます。後は天候次第です。二日間とも晴天に恵まれました。

礼文島では、「北のカナリヤたち」のロケ現場を見ました。短時間で楽しめる旅行の報告でした。



あとがき

猛暑、ロンドンオリンピック等で寝不足気味の方が多いのではないでしょうか。

多忙な中、時間を生み出し、趣味の活動に取組んで、幅広く、深い教養を身に付けておられる卓話でした。

生き方のモデルにしたいと思いました。